

■第3回策定会議の意見の振り返り

項 目		意 見
全体		<ul style="list-style-type: none"> ・色弱の方にも対応した表現 ・小学3、4年生でも理解できる文章表現
表紙		—
1. 災害から身を守る	南区の災害特性	—
	避難行動ページ全般	<ul style="list-style-type: none"> ・地震と津波は一緒に記述
	地震・津波	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸から遠ざかる方向に避難することを明記 ・まず津波避難ビルに避難することを記述（一次避難所と混同しないように注意を促す） ・指定ビル以外の地域協定で避難できる場所があること記載 ・津波避難ビルを追加する余白を設ける ・避難タワー、マウンドの掲載検討 ・昼夜の避難行動を分けて表現 ▲車で避難する際のリスク明記 ・夜間の避難時は懐中電灯が必要なことを明記 ・日頃の避難訓練による津波避難ビル確認の重要性を追加
	風水害	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅の標高 ・水位情報が見られる地点として中ノ町観測所を追加
	地震被害想定	<ul style="list-style-type: none"> ・洪水ハザードマップは最悪のケースを想定した浸水深であることを注意書き
	防災施設マップ	<ul style="list-style-type: none"> ▲福祉避難所の位置を追加
2. 災害に備える	情報を得る	<ul style="list-style-type: none"> ・防災ホッとメールの重要性を記載
	事前にできること	—
	災害時に役立つ知識	—
	災害時要援護者	—
	自主防災隊	—
防災カード		—
その他		—

■：別冊に掲載する事項